

様式第 2 号

視察研修先	大分県豊後高田市	氏名	荒木 春吉
視察研修項目	移住・定住促進について		
1. 大分県内の社会増は中津市、由布市、御市豊後高田市の 3 市のみ。 2. 御市は県内 3 : 県外 7 の割合が特徴的。 3. 大分県が人口増加を補助金を使っている中で、御市は空き家バンクに一般財源から拠出している。 4. 市営住宅団地の直営は凄い。年間 8, 0 0 0 万円の移住定住への傾注は先進的。 5. 教育にはなかなか手が回らないと言いながら、市長公約の落ちこぼれ撲滅（成績向上より大事と）に取り組んでいる。校長は先生の負担軽減を図り、定着率上昇を目指している。 6. 鬼が仏になる国東半島の付け根にある御市は、気候・人品骨柄申し分なし。			

様式第 2 号

視察研修先	大分県中津市	氏名	荒木 春吉
視察研修項目	6次産業化の取り組みについて		
1. 製品の販路と売り方が大切。その上で収入増加と本人の奮闘を促す。 2. 92の団体があり、その割合は法人が47で個人が43となっている。 3. 神奈川県内東急スクエアのチャレンジ店舗や都内板橋区のアンテナショップ等で商談・ファン開拓を行っている。 4. 市補助金の目的は①新商品開発、②宣伝パンフ・HP作成、③商談会（販路拡大のため）の3つ。 5. 推奨品制度は平成27年から始め、関係者～専門家の6人で構成し、40件（26業者）に及ぶ。主なものは茶・米（加工品）・鰻である。 6. 視察後の中津市職員の売り込みはすさまじく、我々全員が買ったほど。その姿勢と語勢は見習うべし。			